

2021年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科／ヴォーカリストコース											
アドバンスレッスン1-a											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	Ryuta			実務経験	有	職種	ボイストレーナー				
授業概要											
1 年の時に習得したハリウッド式ボイストレーニング（Speech Level Singingで使われる発声理論）を用いて音域の拡大・音色の改善・声量の増強を行い、更にそのスキルを深めていく。実際のライブ等のステージでそれを活かして歌えるようになる。											
到達目標											
声の発せられるメカニズムの理解・自分の行うべき改善目標の具体化 ・具体化された目標を実際に到達させるためのトレーニングの日常化 ・隔週で個別に声の状態を確認し、常時的確なエクササイズの割り当てを目指す											
授業方法											
ハリウッド式ボイストレーニングで個人レッスンを中心に行っていく。毎週生徒を学籍番号順に当て、公開レッスン方式で行っていく。											
成績評価方法											
試験・課題 70% 課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価 成果発表 20% 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価 平常点 10% 積極的な姿勢											
履修上の注意											
個人差が大きいので、ヒアリングをしっかりと行っうえでレッスンを進めていく。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	セミナー形式でそれぞれの悩みを聞き、実際に解決。前期に行うメニューのオーバー・ビューを見せる										
第2回	公開レッスン方式で実際に発声法を取り入れて実践する										
第3回	学籍番号によって個人レッスンを行う										
第4回	動画を必ず撮って個々の課題を振り返る										
第5回	エクササイズの割り当て										
第6回	曲に応じた美しいフレーズの語尾を考える										

2021年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／ヴォーカリストコース	
アドバンスレッスン1-a	
第7回	任意の曲でフレーズのまとまりを考える
第8回	ビブラートをうまく使う
第9回	フレージングを考えながら歌う
第10回	エクササイズの割り当て
第11回	学生の悩み等聴きながらレッスンを行う
第12回	声域の広げ方を学ぶ
第13回	指定した曲をこれまでの発声法等を意識しながら歌う
第14回	声帯の動きを理解し、意識しながらの歌唱実習
第15回	前期を振り返っての個々の発表

2021年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科／ヴォーカリストコース											
アドバンスレッスン1-b											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	カニ			実務経験	有	職種	ボーカリスト				
授業概要											
アレクサンダーテクニックを主な単元として用いる。音程や音階の声による実践、習得に進み、リズムトレーニングやサイトシンギングの実践をし、シンガー／音楽家として必要な技術を習得する。											
到達目標											
自分の歌声を自ら分析、考察、理解できるようになる。自分の声がどういった楽曲に向いているか、また歌いたい楽曲を歌うには自分の声をどのようにコントロールすればいいか、表情を付けるにあたってそれらをどうすればいいかを考えることで、実際の歌唱の場（ライブなど）で活かせるようにする。											
授業方法											
ストレッチ、カウントブレス、種々のリップロール、数字によるスケール訓練、ハミング、ハーモナイズ、リズムエクササイズ、ストレートシンギングなど。											
成績評価方法											
試験・課題 70% 課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価 成果発表 20% 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価 平常点 10% 積極的な姿勢											
履修上の注意											
この授業では、キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。学習したエクササイズを授業以外でもレギュラーベースで復習実践すること。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	基礎的発声を用い各々の音域や特性を分析。声に対する悩みを聞く。次回までに自由曲を用意										
第2回	表現における個性の真意を考える。各々がアカペラで自由曲を歌唱。意見をシェアする										
第3回	ストレートシンギングと声の判別										
第4回	腹式呼吸をマスターし、歌唱に活かした実践を行う										
第5回	発声法をとりいれた音階の訓練を行う										
第6回	ブレスの方法、位置などを考えて実践に繋げる										

2021年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／ヴォーカリストコース	
アドバンスレッスン1-b	
第7回	正しい音程、音階が歌えるような訓練法を習得する
第8回	音の響きを感じながら声を出す訓練を行う
第9回	正しい音程でのスケール歌唱を行う
第10回	各度数の間隔を感じながら歌う
第11回	リズムパターンに合わせ体を動かし、歌えるようにする
第12回	プロのシンガーについての理解
第13回	エクササイズの結果を確認する
第14回	エクササイズの結果を確認する
第15回	全体のまとめ

2021年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科／ヴォーカリストコース											
アドバンスレッスン1-c											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	塩谷達也			実務経験	有	職種	ボーカリスト				
授業概要											
1. 3 人～5 人の少人数から 1 0 人、1 0 0 人単位の規模の大きな合唱曲まで実演できるようになる。 2. 他人の声部をちゃんと耳でとらえながら、正しい音程をとりながらハーモニーを作っていくことが出来るようになる。 3. 卒業後の職業として、コーラスの仕事も見据え、ハーモニーを自分で考え、またオブリガードやウーアーも付けられるようになる 4. 自身が中心に立ってコーラスの歌唱指導が出来るようになる											
到達目標											
1. アカペラで演奏できるようになる 2. 周りのハーモニーを聴きながら自身のメロディーラインをしっかりと聞き取れるようになる 3. ハモリラインを自ら考えて実践できるようになる											
授業方法											
アカペラ・ゴスペルの既存の曲を歌う 邦楽、洋楽問わず、既存曲にオリジナルのハモを考えて歌う 基本的には耳で覚え、譜面上ではなく聴覚上でハモリを身につけていく											
成績評価方法											
試験・課題 70% 課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価 成果発表 20% 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価 平常点 10% 積極的な姿勢											
履修上の注意											
邦楽に偏らず、広く洋楽も取り入れ、グルーヴ感も身に着けていく。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	ハモリを知る1 《アカペラ》you've gotta friend 《ゴスペル》You are good										
第2回	ハモリを知る2 《アカペラ》you've gotta friend 《ゴスペル》You are good										
第3回	ハモリを知る3 《アカペラ》you've gotta friend 《ゴスペル》You are good										
第4回	ハモリを知る4 《アカペラ》you've gotta friend 《ゴスペル》You are good										
第5回	ハモリになれる 5 《アカペラ》学園天国 《ゴスペル》My life is in your hand										
第6回	ハモリになれる 6 《アカペラ》学園天国 《ゴスペル》My life is in your hand										

2021年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／ヴォーカリストコース	
アドバンスレッスン1-c	
第7回	ハモリになれる7 《アカペラ》学園天国 《ゴスペル》My life is in your hand
第8回	少人数で歌ってみる 復習 反復練習
第9回	ハモリになれる8 《アカペラ》whole new world 《ゴスペル》微笑みは涙をこえる
第10回	ハモリになれる9 《アカペラ》whole new world 《ゴスペル》微笑みは涙をこえる
第11回	ハモリになれる10 《アカペラ》whole new world 《ゴスペル》微笑みは涙をこえる
第12回	ハモリになれる11 《アカペラ》whole new world 《ゴスペル》微笑みは涙をこえる
第13回	少人数で歌ってみる 復習 反復練習
第14回	少人数で歌ってみる 復習 反復練習
第15回	前期の総括、まとめ

2021年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科／ヴォーカリストコース											
アドバンスLESSON 1-d											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	尾崎久美子/Maliya/横山愛実/大山佳祐			実務経験	有	職種	ボーカリスト				
授業概要											
このクラスでは実践的に生の楽器で演奏をする、「アンサンブル」を目的としています。カラオケ音源で歌って、最小限で完結させてしまう事が多い昨今、実際の音と一緒に出して、その中で行われる音の会話ややり取りを体感してください。「声」もひとつの楽器である認識、そしてほかの楽器とのコミュニケーション無くしては成立しないことをわかってもらえたらと思います。また、その自由度の高さを楽しみながらクリエイティブに楽しんで歌えるとともに良いです。リハーサルテクニックや、ステージパフォーマンスなど、ボーカリストとして、パフォーマーとして、必要な様々なことを年かけて学んでいきます。											
到達目標											
まずはほかの楽器の生の演奏の生にのせて歌う、という体験をしてもらい、その中で自分らしいパフォーマンスができるようになる事が第一の目標です。余裕が出てきたら、ステージの使い方、お客さんとの距離の取り方など、ステージパフォーマンスに意識を傾けていきます。最終的にはアドリブや、「ライブ」として成立するレベルに持っていく事がこのクラスでの目標となっています。											
授業方法											
まずは1週目に課題曲を渡して、ボーカリスト、各楽器に分かれ個別の指導があります。この際にその曲に関する専門的分野でのレッスンが行われます。曲の解釈であったり、発音など。その次の週には個別の歌唱指導がピアノ伴奏のみであり、いよいよ3週目には全員一緒に、つまりバンドでの合わせがあります。この3週目にいく前の2回分のレッスンの重要性はいうまでもありませんが、突然の合わせで歌えるようにはもちろんならないので、この3回で1クール、という流れをしっかりと意識してください。											
成績評価方法											
試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価									
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価									
平常点	10%	積極的な姿勢									
履修上の注意											
邦楽、洋楽と交互に課題曲が渡されるようになっていますが、得意、不得意もあると思います。また、1、2回目の練習のクラスに来ず、3回目の本番のみに来るケースも中にはあります。その場合は歌唱させることはできません。しっかりと準備をし、事前の授業に出席した人のみアンサンブルで歌えると認識してください。もちろん授業内の評価もそれに準じます。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	ボーカルのみのクラス（発音、解釈、エンディング、フォームなどの確認）										
第2回	ピアノ伴奏による歌唱指導										
第3回	バンドとの合わせ										
第4回	ボーカルのみのクラス（発音、解釈、エンディング、フォームなどの確認）										
第5回	ピアノ伴奏による歌唱指導										
第6回	バンドとの合わせ										

2021年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／ヴォーカリストコース	
アドバンスレッスン1-d	
第7回	ボーカルのみのクラス（発音、解釈、エンディング、フォームなどの確認）
第8回	ピアノ伴奏による歌唱指導
第9回	バンドとの合わせ
第10回	ボーカルのみのクラス（発音、解釈、エンディング、フォームなどの確認）
第11回	ピアノ伴奏による歌唱指導
第12回	バンドとの合わせ
第13回	1学期を通して演奏したことある曲を総復習
第14回	バンドとのゲネプロ
第15回	ライブ同様、演奏してもらいます。